

## ARS 及び ARS サーバ利用規約

本「ARS 及び ARS サーバ利用規約」（以下「本規約」といいます）は、デジタルアーツ株式会社（以下「当社」といいます）の提供する「ARS (Active Rating System)」ならびに「ARS サーバ」（以下合わせて「本システム」といいます）を用いて実現される株式会社アイキューブドシステムズ（以下「アイキューブドシステムズ」といいます）が提供するソフトウェア製品である「CLOMO SecuredBrowser with i-FILTER」に搭載されている Web カテゴリフィルタリング機能を利用するにあたり、その利用条件等を定めたものです。本システムを利用する利用者（以下「利用者」といいます）は本規約に同意したものとみなします。本規約は、ご利用開始前に、当社と利用者間でなされたすべての協議、合意、説明または一方から提供された資料に優先します。なお、当社は、本規約の内容を、必要に応じて利用者への予告なしに変更することがあり、その場合、変更後の内容が直ちに適用されます。

### 第1条 サービスについて

1. 当社は、利用者に対して、アイキューブドシステムズが提供する「CLOMO SecuredBrowser with i-FILTER」搭載の Web カテゴリフィルタリング機能を実現するために必要な本システムを利用した Web フィルタリングデータベースサービス（以下「本サービス」といいます）を提供いたします。但し、当社は、本サービスの全部又は一部に対して、商業上合理的な変更を随時行うことができるものとします。
2. 前項に基づき当社が本サービスに重大な変更を加える場合、緊急の場合を除き、当社は利用者にかかる内容を事前に通知するものとします。

### 第2条 利用申込手続

本サービスは、アイキューブドシステムズの「CLOMO SecuredBrowser with i-FILTER」に付帯するものであり、アイキューブドシステムズの「CLOMO SecuredBrowser with i-FILTER」の利用申込をした場合は、自動的に本サービスの利用申込をしたものとみなします。

### 第3条 利用者の遵守事項

利用者は、本サービスを次の目的で使用しないこと、及び、第三者をして使用させないことに同意するものとします。

- (1) 当社管理下にある端末から得た情報を、第三者への誹謗中傷を含む権利侵害の目的で、若しくは、詐欺的な目的で利用し、又は、利用を助長すること

- (2) 当社管理下にある端末を、第三者への誹謗中傷を含む権利侵害の目的で、若しくは、詐欺的な目的で遠隔操作し、又は、遠隔操作を助長すること
- (3) 当社管理下にある端末に対して、ウィルス、ワーム、トロイの木馬、破損ファイル、その他の破壊的または不正な電子データを故意に配布すること
- (4) 他のユーザーによる本サービスの使用や、本サービスを提供するための環境を妨害すること
- (5) 本サービス、もしくは本サービス提供の為に当社が提供するアプリケーションその他一切の全部又は一部について、改変、無効化、妨害し、又は、これを試みること
- (6) 本サービス、もしくは本サービス提供の為に当社が提供するアプリケーションその他一切に関して、テストまたはリバース エンジニアリングを行って限界や脆弱性を探すこと
- (7) その他当社が認める以外の方法で本サービスまたは本サービスのコンポーネントを使用すること
- (8) 法令に抵触する行為又は法令に抵触する行為の実現のための本サービスの利用行為
- (9) その他当社が不相当と判断する行為

#### 第4条 利用者データの転送等に関する同意

当社は、本サービスの運営上、利用者が閲覧を希望した URL 情報等を本システムにおいて利用いたします。利用者は、当該情報を当社が利用することについて、必要なすべての同意を得るものとします。

#### 第5条 支払い

本サービスのサービス利用料金及び支払方法は、アイキューブドシステムズが定める「CLOMO 利用規定」記載の価格・方法によるものとします。

#### 第6条 期間

本サービスの提供期間（以下「サービス期間」とします）は、「CLOMO 利用規約」に準じるものとします。

#### 第7条 本サービス等の提供の停止

1. 当社は、利用者及びエンドユーザーによる本規約その他当社が定める利用規定の違

反を発見した場合、利用者に対する本サービス及び追加機能の全部又は一部の提供を停止することができるものとします。

2. 当社は、次の各号のいずれかを発見した場合、予告なく本サービスの全部又は一部の提供を一時停止させることができます。なお、利用者の要請がある場合といえども、当社は停止の理由を提供する義務を負わないものとします。
  - (1) 利用者が利用規約に違反した場合
  - (2) 天災事変その他の非常事態が発生した場合
  - (3) 利用者において、破産その他の事由により経営継続の困難性が疑われる場合
  - (4) 本サービスに影響を与える施設の電気通信設備に障害等が生じた場合
  - (5) セキュリティ向上・パフォーマンス向上・監視に伴うメンテナンスが必要であると当社が判断した場合
  - (6) 本サービスの前提となる他社サービス（Google Apps など）に障害が発生した場合
  - (7) 本サービスを提供するために使用される当社ネットワークまたはサーバを混乱させる可能性のある利用がなされた場合
  - (8) 許可のない第三者による本サービスへのアクセスが判明した場合
  - (9) その他、当社の単独の裁量により必要と判断した場合

## 第8条 知的財産権

1. 当社及び利用者は、利用者データに含まれるすべての知的財産権について、何らの許諾も当社に与えるものではなく、また、当社は、本サービスに含まれるすべての知的財産権について、本規約に定める以外の何らかの許諾も利用者又はエンドユーザーに与えるものではないことを確認します。
2. 当社は、利用者に対し、本サービスを提供するために使用される当社の技術が、第三者の特許、著作権、営業秘密、または商標権を侵害していないことを保証します。ただし、次のいずれかに該当する場合はこの限りではありません。
  - (1) 本サービスの修正した形式での使用、または当社から提供されていない素材と組み合わせられた技術
  - (2) 利用者、エンドユーザー、または他の第三者から提供されるコンテンツ、情報、またはデータ
3. 万一本サービスが第三者の知的財産権を侵害していた場合、当社は、(1) 利用者が引き続きサービスを利用できるように当社の負担でその権利を取得する、(2) 権利を侵害しない同等の機能を提供する、又は、(3) 権利を侵害しないようにサービス

を変更するものとします。ただし、上記のいずれもが商業上合理的でないとき当社が判断した場合、当社は本サービスの利用者による使用を停止または終了することができるものとし、かつ、その場合であっても当社はサービス利用料金を利用者に返還しないものとします。

4. 当社は、前2項に定める事項を除き、本サービスの提供に関し、利用者に対し、本サービスの完全性、有用性、安定性その他一切の保証をしないものとし、利用者は、本サービスの利用（利用者による設定か、デフォルトないし利用者による設定に基づく自動処理化を問わない）や、本サービス提供のために当社が管理するシステム（以下「本システム」という）の機能停止（当社の故意・過失の有無を問わない）、並びに、これらに伴う利用者の保有するデータの変更及び消去等から生じる損害の一切について、当社に対して賠償請求しないものとします。また、当社は、本サービスを利用した結果について、利用者に対し一切の責任を負わないものとします。

#### 第9条 本サービスの利用に関する第三者の要求

1. 当社は、利用者又はエンドユーザーによる本サービスの使用に関する第三者からの要求に対して応答する責任を負わないものとします。但し、当社は、かかる第三者の要求がなされた場合、第三者の要求の受領を速やかに利用者へ通知し、合理的範囲内において、利用者が当該第三者に対抗することに協力するものとします。
2. 利用者は、利用者データ、利用者による第三者の特許、著作権、企業秘密、または商標の侵害、利用者によるエンドユーザー情報の開示、その他利用者による本規約の違反に起因する第三者からの権利主張を自己の責任と費用をもって解決するものとし、第三者からの権利主張に起因する当社の損害および費用（和解費用および合理的な弁護士費用を含む）について、これを補償するものとします。

#### 第10条 機密情報

1. 当社及び利用者（以下「各当事者」とします）は、(a) 自身の善良なる管理者の注意をもって相手方の機密情報を保護し、(b) 知る必要があつて書面で機密の保持に合意した関係者、社員、代理人以外の人物に対して機密情報を開示せず、また、本サービスの利用者による利用以外の目的にこれを利用しないものとします。各当事者は、本項の違反に関する関係者、社員、代理人の行為に対しても連帯して責任を負うものとします。但し、機密情報には、(a) 機密情報の受領者が既に知っていた情報、(b) 受領者の過失によらずに公開された情報、(c) 受領者が独自に開発した情報、または (d) 第三者により正当に提供された情報は含まれないものとします。

2. 本契約が終了した場合、又は、相手方から要請があった場合、各当事者は、相手方の要求に従い、速やかに機密情報を返却、又は、廃棄するものとします。但し、契約者データについては、当社は返却義務を負わず、廃棄義務のみを負うものとします。

#### 第11条 解除

当社は、次の場合に、利用者との本サービスに関する利用契約を解除し、利用者による本サービスの利用を終了させることができます。また、利用者は次の場合に当社に生じた損害（合理的な弁護士費用を含む）を賠償する義務を負うものとします。

- (1) 利用者が本規約その他当社の定める利用規定に違反した場合
- (2) 利用者の所在地が不明で通常の方法により連絡が取れなくなった場合
- (3) 利用者が監督官庁から営業許可等の取り消し、停止等の処分を受けた場合
- (4) 利用者が自ら振出し、もしくは引受けた手形または小切手が不渡りとなる等支払停止状態に至った場合、又はこれに類する信用不安の状況に陥った場合
- (5) 利用者が破産、特別清算、民事再生、または会社更正の申し立てを受け、または自ら申し立てをした場合
- (6) 利用者に差押、仮差押、仮処分又は競売の申立があったとき、若しくは公租公課を滞納した場合
- (7) 利用者に支配権の変更（株式購入、買収、合併、その他の企業取引など）が発生した場合
- (8) 当社が利用者へ本サービスを提供できなくなり、かつ、当社が利用者に対し60日以上前に本サービス提供終了の事前通知を行った場合
- (9) その他、合理的な理由に基づき当社が不適切と判断した場合

#### 第12条 サービス期間終了時の措置

当社は、本サービスの終了に伴う、利用者の損失・損害について一切の責任を負わないものとします。

#### 第13条 責任の制限

1. 当社が本サービスに起因して利用者に対して損害賠償義務を負う場合といえども、当社は、利用者の逸失利益、間接的損害、特別損害、偶発的損害、結果的損害、または懲罰的損害について、一切の責任を負わないものとします。
2. 利用者は、当社が次の各号に掲げる事項について完全なる保証を行っていないこ

とを確認するものとします。

- (1) 利用者が接続しようとする Web サイトが信頼できるサイトであること。
- (2) 利用者の通信内容が完全に暗号化されていること。
- (3) クライアント機器およびネットワーク環境に不具合、エラーや障害が生じないこと。

#### 第 14 条 譲渡制限

利用者は、当社の書面による事前同意なく、本サービスに関する権利及び義務を第三者に譲渡し、又は、担保に供してはならないものとします。

#### 第 15 条 準拠法

本規約は、日本法に準拠するものとします。また、本規約及び本サービスに関する紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第 16 条 効力の存続

知的財産権、機密保持、責任の制限、準拠法に関する事項は、本契約終了以降も効力が存続するものとします。

附則 この本規約は平成 24 年 10 月 22 日から実施される。

制定：平成 24 年 10 月 22 日